

星屑

2022年8月号

No. 569



全図撮影
2022/06/29 04:24
8mm 2.5s ISO800
Canon 6D H&R

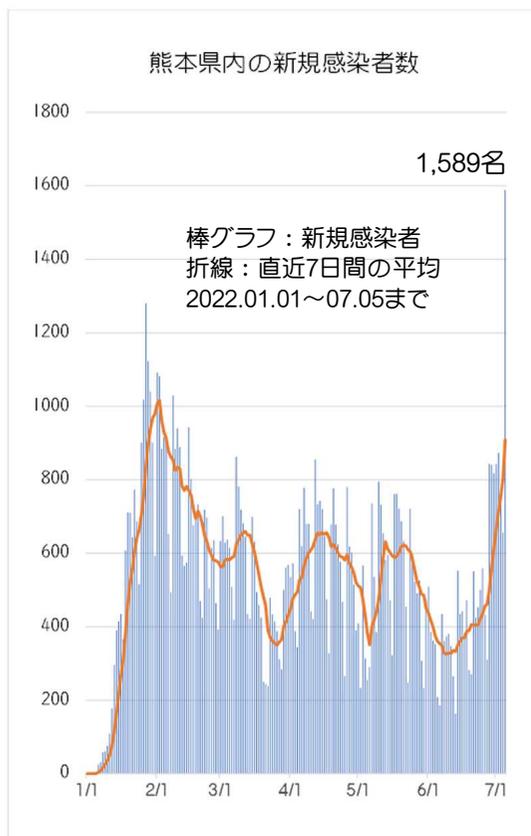
惑星集合 2,022/06/29 04:24

8mm F4 ISO800 2.5秒露出

Canon 6D H&R ポラリエ 1/2 ガイド

がんばるばい 熊本！ 熊本県民天文台

新型コロナウイルスの感染が再拡大、感染再爆発！ か？ 7月5日(火)、熊本県内の新規感染者数が 最大 = 1,589名 に



■ 新規感染者が「最大値」に増大！

増減の波を繰り返してきた新規感染者数が、7月に入ってから一気に増大し、7月5日(火)には前週の2倍のレベルに跳ね上がりました。10歳未満と10歳代の感染が急増していましたから、それが次々に家庭内感染を引き起こしているのだと思われます。

行政側は、新規感染者数が過去最大になったこんな状態でもイベント開催の自粛要請はしないようです。7月5日夕刻のローカルニュースでも「重傷者が少なく、医療が逼迫していない」ことを理由として挙げていました。

■ 公開再開は保留

しかしながら感染がこれだけ増大すると、新たな変異株の登場なども予想されます。「有効な感染防止対策」が見つからない状態ですから、一般公開を再開することは先送りにしたいと考えます。

■ 出張講座や観察会

「感染者数は増加傾向だ」と6月中に予想して、近日中に開催予定のいくつかの講座や観察会について「開催の是非を再検討して欲しい」と主催者に要請しました。しかし、大半の主催者側ではここまで増加するとは全く予想もしていなかったようです。また、子ども達の感染が急増していることや高齢者施設などでクラスターが再び多発していることなどにも注意を払っていない様子。

「会場の収容可能人数の半分しか参加を受け付けていない」、「健康調査票を配り、会場入口で体温を測定している」、「着席する席を指定してある」、「県から開催自粛の指示がない限り開催する予定」、「感染防止を呼びかける」などという対応でした。

それで、主催者側が予定通りのイベント開催を要望される場合に「どのように対応するか」を至急検討したいと考えています。場合によっては「講師を辞退する」という対応をする可能性があるかもしれません。(メールなどで、ご意見をお寄せ下さい)

突然！ 機材(AZ-GTi)が 絶不調 になって・・・

あれこれ・・・ 大慌て!!! してしまいました (Tsu)

■ 6月中に梅雨明け宣言

今年は梅雨入りが遅かったのに6月下旬には「梅雨明け!」が宣言され、観測史上初の短い梅雨となりました。ちょうど月の影響がない時期でしたから、7月はじめの晴れた夜、久しぶりに機材を自宅のベランダに組み立てて、「天の川」の写真でも撮ろうかと思いました。解説に使えるもう少しましな画像が欲しかったからです。

ところが、なぜかAG-GTiが絶不調! スマホやタブレットをあれこれ取り替えてみたり、接続設定をやりなおしたりしてもダメ。接続できなかつたり、接続できてもすぐに接続が切れたりして、全く使い物になりません。1月初めの一般公開時に使ったきり、半年ぶりに稼働させたものですから、「壊れてしまった!」とガックリ。1時間以上悪戦苦闘した末に追尾撮影をあきらめ、固定撮影をして終了しました。悪戦苦闘している間に薄雲も出てきたし、ショックでくたびれ果ててしまいました。

翌日の日中も室内で動作テスト、これでもダメでしたからガックリ。ところが、次の日、アンドロイドアプリ (SynScanPro) などがアップデートされたせいではないのか? との疑いが浮かび、ネットで調べてみたら、まさしく、その通り! それから、再び悪戦苦闘をして、タブレットではまだ制御不能ですが、スマホ2台とノートパソコンからはコントロールが可能に。

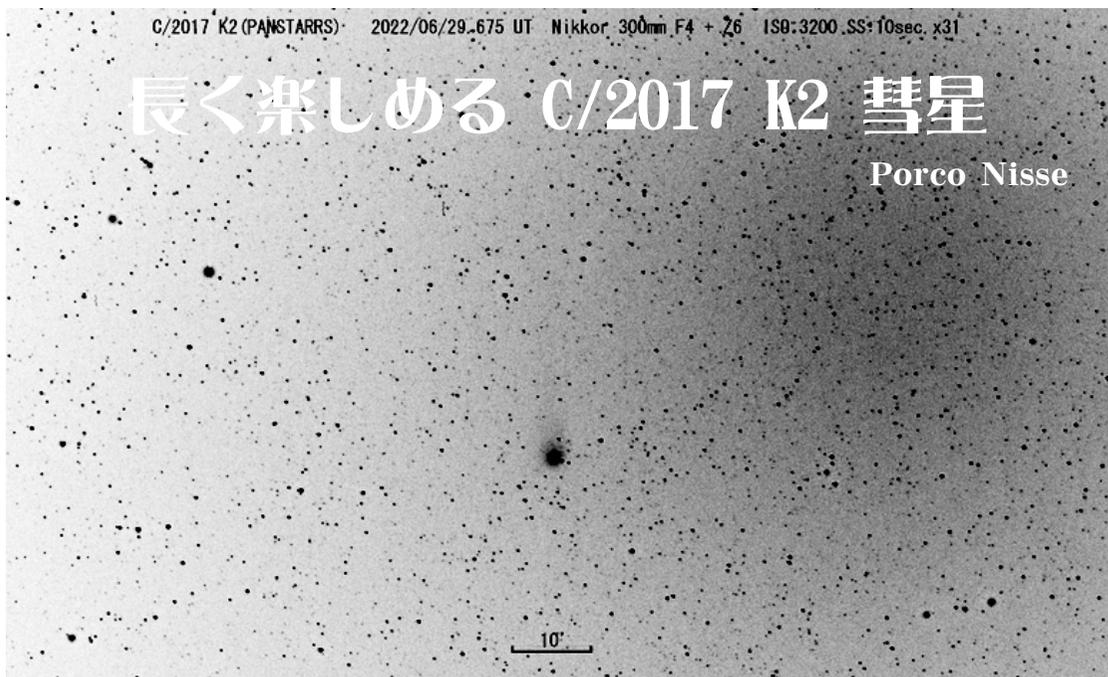
☆☆☆☆☆☆

これからの予定

☆☆☆☆☆☆

※ 新型コロナの感染状況により中止や延期になる場合もあります

- ★ 7/14(木)、熊本さわやか長寿財団主催 (熊本会場)
熊本さわやか大学校 「星空を見上げて宇宙を探る」
- ★ 8/2(火)、熊本さわやか長寿財団主催 (八代会場)
熊本さわやか大学校 「星空を見上げて宇宙を探る」
- ★ 8/5(金)、長洲町教育委員会主催 (長洲町で)
「半月と夏の星空観察」 小学生と家族を対象
- ☆ 8/26(金)、**フィールドミュージアム** 博物館ネットワークセンター
「夏の星空観察」 野外で開催、雨天順延 (土) に
- ☆ 9/9(金)、**フィールドミュージアム** 博物館ネットワークセンター
「月の観察と撮影」 野外で開催、雨天順延 (土) に
- ★ 10/23(日)、**環境センター主催** (水俣市で開催)
「星空観察会」 電子観望も実施予定



★ C/2017 K2 (PANSTARRS)

今年の梅雨は短かったけれど、6月はずっとハッキリしない日が続いていた。そんな梅雨入り前の6月6日の数時間の晴れ間に新町で明るさを増しているはずのこの彗星を撮影した。まだ小さいので200mmレンズではぱっとしないが、その姿を確認できた。淡く広がった青いコマを期待しての撮影だったが、街中ではさすがに写らない(右下画像)。

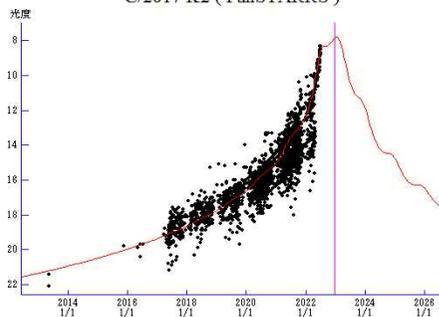
梅雨明け後の6月30日はちょっと長い300mmF4レンズで撮影した。青っぽくなった気はする・・・このくらいの彗星の撮影には少なくとも300mm程度ないと面白くない。

この彗星は7月に彗星はへびつかい座を縦断するようにさそり座に向かって動く。日心距離は2.5auとまだ火星より遠いが、地球には7月半ばに1.8auと一度目の接近をする。彗星活動があまり活発でない状態の核近傍を観測するには絶好の機会となる。長焦点の画像を取得したいところだ。ネット上には既に興味深い画像がアップされ始めているので楽しみだ。この後彗星は赤緯が低くなり、日本からは10月には観測できなくなる。2023年秋になるまで観測できない・・・昼間に見えるほど明るくなるなら別けどね、それは夢物語だろうな。とうことで、今年の夏はほどほどに明るいパンスターズ彗星でお楽しみあれ。

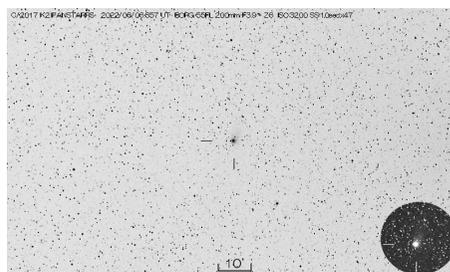
★ C/2021 P4 (ATLAS)

昨年の8月に発見されたこの彗星が7月30日に近日点を通過する。その距離は1.08au、位置関係が良ければ明るく大きい姿を観測できるはず・・・だが、残念なことに条件は悪く太陽の向こう側を動いている。7月後半には観測は困難となり、そのまま南天に去ってしまう。その前に北西の低空に見える姿を捉えたかったが、梅雨空の中観測の機会はなかった・・・残念。

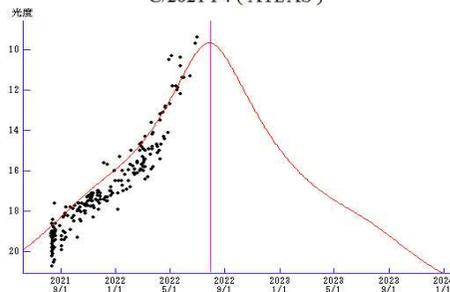
C/2017 K2 (PanSTARRS)



★光度カーブ図は吉田誠一氏作成

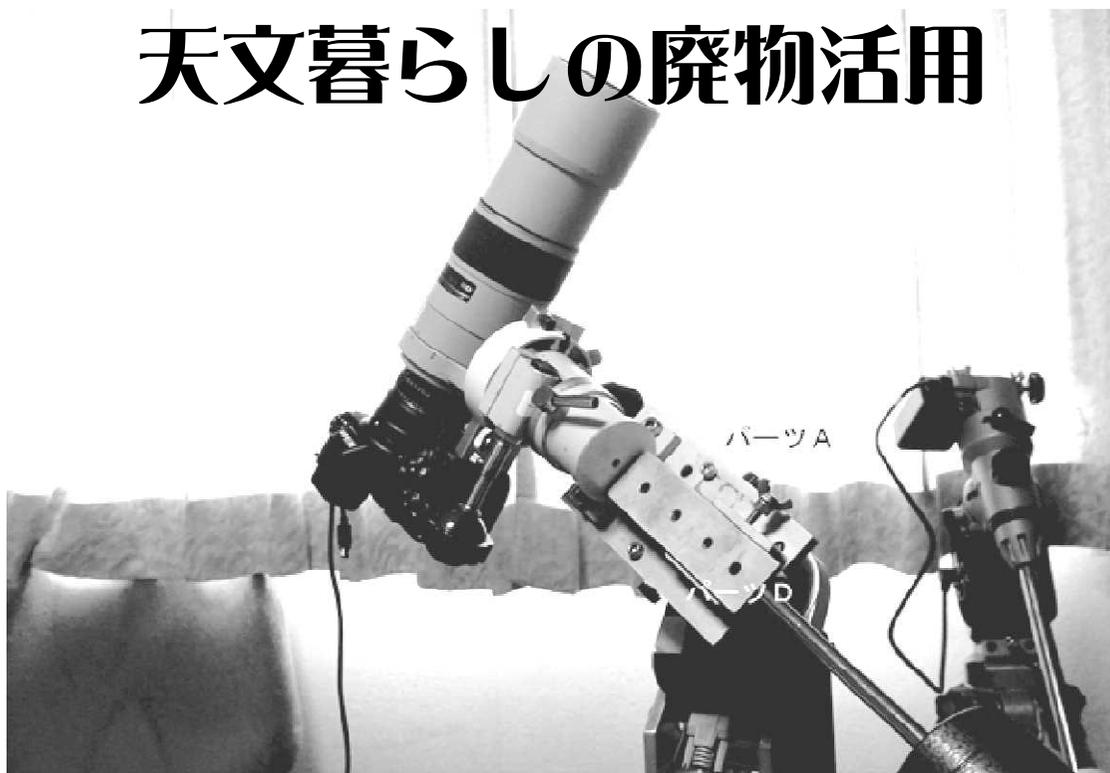


C/2021 P4 (ATLAS)



★光度カーブ図は吉田誠一氏作成

天文暮らしの廃物活用

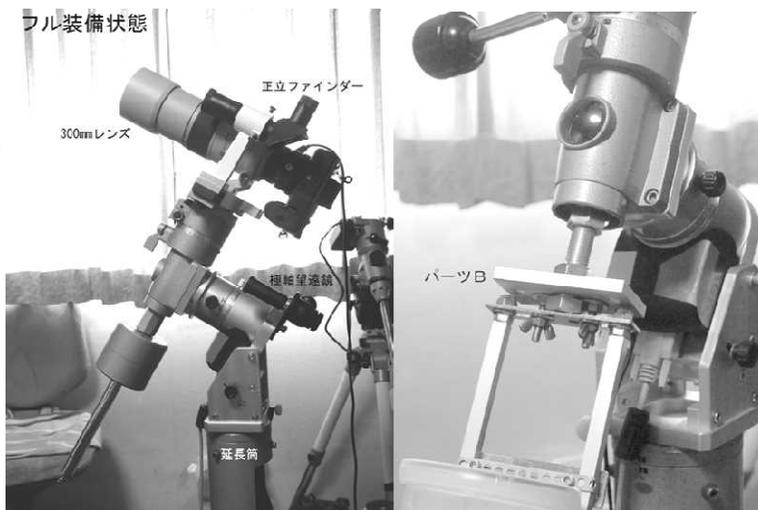


お宝(ガラクタとも言う)箱に死蔵されているパーツが結構ある。中でもタカハシの微動体は使わないもったいない製品だと常々思っていた。ワディー赤道儀等の赤緯体に活用できないかと考えていると孔の空いたアルミプレート(パーツA)が目に入った。これは少し計算して孔を追加すると全周微動赤緯体になると思った。他に独自規格(確か前橋至誠堂だった)のアリガタ・アリミゾ(パーツD)もあったので、アリガタに8mmのねじ穴を開けた。これに8mmウェイト棒(Skywatcher製品)をねじ込むと着脱式ウェイト棒のできあがりだ。こうして寄せ集めパーツで完成した赤緯体をワディー赤道儀に装着したのが上図だ。タカハシの全周微動体が頑丈で重いので、重量は劇的に軽くはならない。でも、SP赤道体より容積が小さくなるので移動時の荷造りが楽になる。最初から無垢の材料で作るのが本筋なのだろうが…使わずに捨てるのは昭和生まれの爺には忍びないのだ。

プレートが大きいので少し切断して(パーツB)16mmの孔を開けた。元から空いていた穴を利用して水容器錘の支柱取り付け具とした。M16mmボルトはビクセンSPのウェイト棒の取り付けネジなので、これで純正の錘を運搬しなくても済むようになるのだ。これらの加工は例によって水野製作所に依頼した。

ついでにSP架台延長筒の上部体に水平微動用のM6ねじ穴を追加してワディー赤道儀が搭載できるようにした。ここにはSP赤道儀やGP赤道儀も搭載可能で、M6ネジを外してアダプター(別の目的で買っていたモノ)をかませるとAZ-GTi等の3/8ネジの各種機器が搭載できるという万能延長筒となった。

延長筒にワディー赤道儀を載せた状態も悪くない。



ちよつと一服

Poem & Illustration

6月27日夜明け前・・・やっぱり駄目でした。これで、何連敗？異様に早い梅雨明けだったというのに。まあ、別の日に、月なしの、惑星だけ並んだ様子は見ましたけどね。間隔があいているので、私のカメラではつまらない画像にしかならないのです。あ～細い月と金星・水星、撮りたかった・・・

さて、夏至は過ぎたものの、日の出は早い！朝4時起きしても、薄明が始まっています。！惑星は21時過ぎに出てくる土星を皮切りに、23時過ぎに木星、0時過ぎに火星、3時過ぎに金星が昇ってきます。そして、金星が出るとすぐに薄明が始まる（水星は、もう太陽近くで見えませんが）・・・朝早く起きる、と言うより、夜に次々現れるのを見ているうちに・・・という楽しみ方がよさそうです。空が明るくなったら寝ようっと。

22日に火星食があるのですが、熊本では、食が終わってから月の出になるようです。火星と月が並んでいるところは見えるかな？

そうそう、13日の満月は、今年、地球から一番近い満月になるそうですよ。



雨上がり

早く過ぎてしまった梅雨が
名残惜しいのか
自分の分身を残していったらしい
ため込まれたひたひたの水が空を覆っている

眠れない夜の 眠れない数だけ
ゲシュタルト崩壊した呪文を
ぼろぼろのノートに書き連ねていく
読めなくても かまわない
どうせ 後で読むことも ないのだから

にじんだ半月が傾いてくるところ
一人ぼっちの織姫が顔を出し
天の川の姿もわからぬ朧な岸边を
ずっと彷徨っている
恋人の姿を求めて

見つけたところで
七月の恋人たちには
川を渡る手立ては ない
月の船は はるか地平で ひたひたの水の上を
ぼろぼろの呪文を乗せて 行ってしまっただけだ



By Dio

2022年6月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率 0日／4日＝0％
一般来台者数 0名

総開台日数 2日
会員来台数 2名

日付	天気	担当運営	来台数	記 事
1日(水)	曇り	中島	0人	草刈り 一時間ほどで終了！ きれいになりました！
20日 (月)	曇り	中島	0人	草刈り 一時間ほどで終了 きれいになりました！

ドームほぼ完成！

Hige

ようやくドームが屋上に載った。それまでの流れをまとめてみよう。

- 3月27日 ドームについての問合せ
- 3月28日 見積書受け取り … この後、嫁さんとの交渉が…
- 5月 6日 発注(入金) … 結局、私の小遣いから…
- 6月22日 基礎型枠設置
- 6月23日 基礎生コン打設 クレーン車手配
- 6月25日 アンカー位置決め
- 6月26日 ドームが到着
- 7月 1日 ドーム屋上設置完了 クレーン車手配

結構時間がかかってしまったのだが、梅雨の時期に入り基礎工事の見通しが立たないことが原因だった。結局、早めに送って貰い駐車場に仮置きすることでしのぐことが出来た。

さて、設置が終わり早速赤道儀を据え付けて、極軸を合わせてみた。しかし、赤道儀の振動が大きいので、原因を究明中。今まではコンクリートブロックとコンクリートでがっちりと固めていた。今回は鉄板をアンカーで固定することにしたのだが、結構周期の長い振動が発生している。実際に鏡筒を載せてみて、どれほどの影響があるのかをしてみる必要があるようだ。

電源の工事がまだ終わっていないので、いろいろと制約があるが、天気が良くなったら使ってみたい。折角梅雨が早く明けたのに、また梅雨に戻ってしまったような天気だ。なかなか、思うようにはいかないな！！



なかなかすっきりとした外観で、下から覗いた嫁さんにも好評だった。思ったよりも中が広くて、ちょっとほっとしたが、今まで屋上に置いておいた機材類は整理しないとおけそうにもない。丸い空間というのは、意外と収まりが悪いなあ！！

梅雨入りが遅いみたいな事を先月書いていたら、原稿送った直後に梅雨入り。そしてまさかの28日に梅雨明け。統計史上最も早い梅雨明けでした。おまけに連日の猛暑。身体がついて行きません。おまけに台風4号のお陰で大雨、もの凄い雷雨、被害が出てないといいいのですが。雨の降り方も、昔と違ってドーンと降りますから、本当に注意して下さい。そして、晴れたら夜空を楽しんで下さいね。

☆8月の天文現象&行事☆

- 3日(水) ケントウルス座T星が極大(5.6~8.4等 周期181日)
- 4日(木) 伝統的七夕
- 5日(金) 上弦(20:07)
- 6日(土) 天王星が西矩(19:36 5.8等 視直径3.6")
- 7日(日) 立秋(りっしゅう…暑気はまだ強いが、涼風吹き始め秋の気配立つので立秋)
- 12日(金) 満月(10:36)
- 13日(土) ペルセウス座流星群が極大
トークアバウト(20:00~ 変更の場合あり)
- 15日(日) 土星が衝(12:33 0.3等 視直径18.8")
月が木星に最接近(19:15)
- 16日(火) 火星が西矩(12:38 0.1等 視直径8.9")
- 18日(木) はくちょう座 κ 流星群が極大
月が天王星に最接近(22:19)
- 19日(金) 下弦(13:36) 月が火星に最接近(19:30)
- 23日(火) 処暑(しよしよ・・・ 旺盛な太陽も次第に衰え、暑熱も退く)
- 25日(木) 天王星が留(00:12)
- 26日(金) 小惑星ベスタが衝(02:51 6.0等)
- 27日(土) 新月(17:17)
- 28日(日) 水星が東方最大離隔(01:14 0.3等 視直径7.2")
- 29日(月) 細い月と水星が並ぶ

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2022年8月号 通巻569号
 発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226
 熊本県熊本市南区城南町塚原2016番地 熊本県民天文台
 TEL 0964-28-6060
 振替口座 01700-5-105697
 NPO熊本県民天文台事務局
 天文台ホームページ <http://www.kcao.jp/> メールアドレス astro@kcao.jp
 メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige2003@yahoo.co.jp 中島まで